

猫を正しく飼いましょう

猫は繁殖力が非常に強く、不妊手術をしないと2頭が2年で80頭にまで増えることもあります。また、不妊手術をせず、生殖本能を叶(かな)えることができない状態は猫にとってストレスになります。オス・メスに関わらず、不妊手術をしましょう。

問 動物指導センター (☎228-0168 FAX228-8156)

猫を飼う時は室内で

交通事故などの防止、排せつなどで近所に迷惑をかけないなどのメリットがあります。安全で安心して暮らせるよう、室内で飼育しましょう。

地域猫活動をサポート

ルールを守って地域猫活動を行うグループに不妊手術費用の助成などの支援を行っています。詳しくは市ホームページ(QRコード)参照。



耳がカットされているのは不妊手術済みのしるしです。



地域猫活動とは地域の理解と協力のもと、特定の飼い主のいない猫の不妊手術やエサ、ふん尿の管理などを行う活動です。

身に付けよう 交通ルールとヘルメット

4~6月は交通事故による子どもの死亡・重傷事故が増加傾向にあります。交通ルールを守り、正しい交通マナーを身に付けましょう。

問 自転車企画推進課 (☎228-7636 FAX228-0220)

詳しくはこちら↓



4月6~15日は春の交通安全運動を実施します。次の点に注意しましょう。



自転車企画推進課職員



ルールを守って子どものお手本に

子どもが安全に通行できる道路交通環境の確保と安全な横断方法の実践



横断歩道は歩行者優先 余裕を持った運転を

歩行者優先意識の徹底と「思いやり・ゆずり合い」運転の励行



ヘルメットで安心

自転車・電動キックボードなど利用時のヘルメット着用と交通ルールの遵守

大切な将来のために 20歳未満飲酒防止

成長過程にある20歳未満の飲酒は、身体的・精神的に大きなリスクがあります。「なぜお酒を飲んではいけないのか」を理解しましょう。

問 子ども育成課 (☎228-7457 FAX228-8341)



4月は20歳未満飲酒防止強化月間



街頭キャンペーン

20歳未満の飲酒防止の必要性を知っていただくため、チラシ・グッズを配布します。

日時 4月11日(木) 11~12時
場所 Minaさかい(市役所前)、堺東駅前



昨年の様子

問 堺小売酒販組合事務局 (☎232-5285)

1 脳の機能を低下させる恐れがある



5 20歳未満の飲酒を禁ずる法律がある

2 肝臓をはじめとする臓器に障害を起こしやすくなる

4 アルコール依存症になりやすくなる

3 性ホルモンの分泌に異常が起きる恐れがある

20歳未満がお酒を飲んではいけない理由